

第2問・第3問は、いずれか1問を選択し、解答しなさい。

第3問 (選択問題) 次の文章を読み、後の問い(問1～3)に答えよ。(配点 15)

ある学校の Web サイト内に、生徒会の Web ページを作成し、各委員会の紹介をすることになった。担当を任された生徒たちが相談をはじめた。

A : 各委員会の紹介ページをわかりやすくするアイデアはないかな。

B : 各委員会の活動がイメージできる画像があるといいな。例えば図1の無線 LAN のマークのデザインのように、ぱっと見るだけで伝えたいメッセージが分かるようにできないかな。



図1 無線 LAN のマーク

C : それは一般にピクトグラムといわれるものだね。面白いと思うよ。

A : ネットには素材として紹介されているものもあるね。a 使えるものがないか探してみよう。素材の利用規約も確認してみるよ。

B : そうだね。でも私たちが独自のデザインもしてみたいな。

A : 独自のものができたら、せっかくなら広く使ってもらいたいな。私たちの生徒会から発信できたらいいね。

C : もし良いピクトグラムができて、他の学校とか、もしかしたら、企業とかがビジネスで使いたいって話が出たらどうする。

B : b 企業なども含め自由に使ってもらったらいいのではないかな。でも私たちが作成したことは伝えたいよね。また、使ってもらっただけじゃなくて、もっといいデザインに改良したら公開してもらったり、それを私たちも使わせてもらえたりしてもうれしいな。

C : そうなったら面白いね。ぜひ学校外の人たちも興味を持ってもらえるようなピクトグラムを考えてみよう。良い案ができたなら、類似のデザインがないか調べてみるよ。

問1 下線部 a に関して、Aさんは、有料のイラスト素材集サイトの中で使ってみたい画像データをいくつか見つけることができた。このイラスト素材集の利用規約から抜粋したものを以下に示す。

1. 購入いただいたコンテンツの利用にあたっては、本ライセンス契約の遵守を条件に、公衆送信も含め、私用・商用を問わず、何度でも、期間の制限なくコンテンツを利用できます。
2. 購入いただいたコンテンツを使用するにあたり、当社が使用权を許諾した後も、著作権等コンテンツに係る諸権利は、当該コンテンツの著作者又は著作権者に帰属し、お客様への権利の移転は行われません。
3. 購入いただいたコンテンツは、トリミング、反転、サイズ変更、色変更、文字乗せ、簡単な合成等の範囲において加工が可能です。
4. お客様は、有償無償を問わず、購入いただいたコンテンツに対し、転売、譲渡、又は第三者に利用を許諾する等の行為をしてはなりません。

コンテンツ利用規約（抜粋）

自分で購入したイラストの画像データについて、著作者又は著作権者に許諾を得ることなく、次のあ～うの行為を行った場合、権利を侵害する行為はどれか。すべて選んだ組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

ア

- あ Aさんは、イラストの画像データを友人が使いたいというので、そのままコピーして渡した。その際お金はもらわなかった。
- い Aさんは、イラストの画像データを背景に使用して、生徒会の広報動画の中に組み込み、動画配信サイトにアップした。
- う Aさんは、イラストの画像データの色合いを加工し、自分の著作物として名前を入れて生徒会のWebサイトにアップした。

- ① あ ② い ③ う ④ あとい
⑤ あとう ⑥ いたう ⑦ あといとう

学習指導要領(1) - 知・技 - イ
学習指導要領(1) - 思・判・表 - イ
学習内容(1) - イ法・情報セキュリティ・情報モラル

問2 下線部 b の考えに従って、独自のピクトグラムにおける著作権の行使について、次の文の空欄 ・ に入れる最も適当なものを、後の ①～⑤のうちから一つずつ選べ。

自分たちのピクトグラムであることを示すために を行使するが、他者が作品を改変して公開できるようにするために は行使しない。

- | | |
|----------|---------|
| ① 氏名表示権 | ① 上映権 |
| ② 同一性保持権 | ③ 翻訳権 |
| ④ 頒布権 | ⑤ 著作隣接権 |

問3 次の文章を読み、空欄 **エ** に当てはまる数字をマークせよ。また、空欄 **オ** に入れるのに最も適当なものを、後の解答群のうちから一つ選べ。

Bさんは、作成した独自のピクトグラムを下線部 **b** の考えに従って、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス（以下、CCライセンス）を示してWebサイトに公開することにした。CCライセンスは、著作者による作品の著作権に関する意思表示の方法の一つである。4種類の条件を表すアイコン（表1）を組み合わせて示すことで、利用者に設定条件の範囲内であれば自由に作品を利用できるという著作者の意思をライセンスとして表示できる。

表1 CCライセンスの種類

表示	非営利	改変禁止	継承
 BY	 NC	 ND	 SA
作品のクレジットを表示すること	営利目的での利用をしないこと	元の作品を改変しないこと	元の作品と同じ組合せのCCライセンスで公開すること

四つのアイコンで表される条件それぞれの適用・不適用を考えると、全部で2の4乗の16種類の組合せが考えられるが、CCライセンスでは、必ず「表示(BY)」が適用され、「継承(SA)」は改変した場合についての条件であるので「改変禁止(ND)」と同時に適用されることはない。したがって、CCライセンスは条件の組合せとして、全部で **エ** 種類考えられることになる。その中から、Bさんは下線部 **b** の考えをもとにCCライセンスの条件の組合せとして **オ** を選択した。

オ の解答群

